



〈目指す学校像〉

～そこに美がある～「挨拶・清掃・歌声」を大切にする学校

師走～1年間の最後の月～まとめの月

12月に入り、いよいよ2学期も最後の月になりました。

2学期は1年間の中で一番長い学期。合唱祭、市民体育祭（新人大会）、徒会役員選挙、駅伝大会をはじめ、各種コンクールや美術展、日々の委員会活動など、それぞれに自分が活躍する場があったり、仲間を讃えたり、個人でもクラスでも多くの達成感を感じられたのではないのでしょうか。

その2学期を締めくくる12月。皆さんも「2学期を振り返って」というまとめを行うことと思いますが、どのような振り返りをしますか。反省ということとマイナスポイントを挙げる人が多いように思いますが、振り返りとして特に良かったことや頑張ったことなどを中心に活動を1つ1つ思い出しながら考えてみてください。それがどんな良さがあったのか、その良さを今後どうつなげていくか、その展望を踏まえて自分のさらなる成長、大きな一歩につながる振り返りが大切です。

さらに、12月は2学期のまとめではありますが、令和5年を締めくくりでもあります。

今年1年がどんな年だったか、その振り返りもしっかりと行いましょう。どの学年も振り返る際には次のポイントを押さえてみてください。

▶1年生は今年、小学生から中学生になりました。中学校に入って見た『先輩の姿』はとても大きく感じたことでしょう。体育祭や合唱祭、部活の大会や各活動で見た先輩の姿。これは、まさに1年後、2年後の自分をイメージするのに十分なお手本でした。さて、「あの時の先輩のように来年は自分も頑張りたい!」。このモチベーションが次へのステップとして大切になってきます。来年の自分を想像してみましょう。

▶2年生は、中堅学年に進級し、学校生活を過ごしてきました。多くの場面で学校の中心となってきたことがありました。それを振り返ってみましょう。そして、3年生になる来年を見通して、今まさに進路に向かっていく3年生の姿をよく見ておきましょう。その様子から次の自分をイメージする事が大切です。そして、2月に出かける修学旅行の取組をはじめ、これから行うことをしっかりとやり遂げ、最上級生に向かっていく自覚と意欲を自ら創り出しましょう。



2F ギャラリーウォークの修学旅行のしおり表紙作品

▶3年生は言うまでもありません。今、自分は何を目指しているのか、そのことを明らかにして、将来の自分を思い浮かべながら自分自身を第一に、高い意識で進路実現に臨むことです。そして、卒業という節目に向かって何をすべきかを考えます。3年生として自信を持って後輩に姿を見せてください。最上級生としてのプライドと自覚、3年生の皆さんに期待しています。

■令和5年の残りの1カ月、やり残したことがないように学校生活も家庭生活も、自分の時間を有効に使い、以前から伝えているようにプラス思考で来年につなげていきましょう。

★自ら考え、主体的に判断し、責任をもって行動する力をつける★～生徒心得の見直しを通して～

生徒会本部が中心となり、生徒会アイデアボックス等の意見を反映して、学校生活の充実と一人一人の大東中生としての力を伸ばすために、教員、保護者の意見を踏まえながら生徒心得の見直しをしました。保護者の方には多くのパブリックコメントをいただきありがとうございました。それらを踏まえ、大東中生徒会として「靴」「靴下」の《考え方》を以下のように示しました。今後、12月11日（月）～22日（金）を試行期間として一人一人がよく考え理解した上で、1月9日（火）より改定として施行します。

■靴：色指定なし《考え方》＊走運動に適したもの＊経済的負担のない高価でないもの

＊制服との組み合わせを考えて着用する ※雨天時などは長靴等適宜対応すること

■靴下：《考え方》

＊汚れが目立たないもので、学校生活において儀式や場面を考慮したもの

※ワンライン・ワンポイント可 ＊制服（黒・紺）の一部と考え、白、黒、紺、灰、ベージュなどが望ましい

■夏季の服装：《考え方》＊暑さ対策として、7月～9月を体育着登下校、体育着での生活を可とする

付記：上記の考え方を踏まえ、時と場と目的等を考えて、大東中生としての自覚と責任をもって行動しよう。（大東中学校生徒会） ※このことを大切にして保護者の方にもご協力をお願いします。